

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

デジタルを簡単に、社会を豊かに。企業のデジタル活用を強力に支援する。

DX市場規模
8.35兆円SaaS市場規模
3.6638兆円Marketing
5000億円規模HR Tech市場
3300億円規模

② 中長期の経営戦略

1. マルチプロダクト戦略

Yappli を中核に WebX・MobileOrder・MiniApp・CRM を展開。DXP 実現を目指す。

3. バランス型成長

売上成長と利益率の両立を基本方針。広告宣伝費抑制と戦略推進人員投資の最適化で収益性向上を図る。

2. ソリューション領域強化

マーケティング領域（Yappli for Marketing）と HR 領域（UNITE by Yappli）に注力。顧客体験と従業員体験の向上を支援。

4. M&A による事業拡大

2025年11月 株式会社ヤプリフードコネクトを連結子会社化。シナジー見込める領域で機動的に実施。

③ 対処すべき課題

① 既存プロダクト強化

- ・ Yappli の継続的な機能開発と品質向上
- ・ AI 活用による機能拡充
- ・ 市場競争激化への対応

② IT 人材不足への対応

- ・ 日本の IT 技術者割合は 2.1%（世界37位）と低水準
- ・ ノーコード技術で人材不足を補完

③ 国内 SaaS 市場の拡大

- ・ 国内導入率 41% に対し米国 79%。拡大余地大きい
- ・ 2028年度では 2023年度比 45.8% 増の 3兆6,638億円予測

面接で使えるポイント

- ・ DX 市場は 2030年度に 8.35兆円に到達予測。ノーコード技術で企業のデジタル化を支援する社会的意義。
- ・ スマートフォン個人保有率は 2023年に 78.9%。アプリダウンロード数は 2017年の 1,781億から 2023年…
- ・ Yappli を累計 10年以上開発。大企業の低い解約率と優位性を確保。

証券コード 4168

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
61億円営業利益率
14.6%財務健康度
77点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 50.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
705万円

情報・通信業内 199位/592社

平均年齢
35.5歳

情報・通信業内 442位/593社

平均勤続
3.8年

情報・通信業内 461位/593社

女性管理職
28.1%

情報・通信業内 60位/373社

男性育休
100.0%

情報・通信業内 66位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース一言

参考: ヤプリ、アプリ・Webの構築と運用を支援する「AIアシスト」

